

2026年度も

事前総代会議と総代会を開催しました。

事前総代会議

日時：5月18日 18:30~20:00
場所：カンファラ
参加者：総代16名



総代会

日時：5月27日 18:30~21:00
場所：吉田食堂ホール
参加者：総代150名

西部会館ルネ・キャリア&トラベル (外線) 771-6289 (内線) 7639	吉田ショップ 752-1587 7632	北部購買 753-7633 7633	南部生協会館 752-1586 7635	時計台生協ショップ 753-7630 7630	宇治生協会館 0774-38-4388 17-4388	桂ショップ 383-7300 15-7300	
ブックセンタールネ 771-7336 7631	洋書 751-6183 7631	PCセンタールネ 753-7636 7636	コンベンション サービスセンター 753-7655 7655				

インターネットショッピング <https://www.s-coop.net/>

京都大学生協2026年度 通常総代会のご報告

日時：2026年5月27日（水）午後6時34分～午後9時5分

場所：吉田食堂1階ホール

総代総数188名うち、本人出席54名、書面出席92名、代理出席4名、合計150名の出席（採決時）

● 総代会議案

- ＜第1号議案＞ 2025年度事業報告書・決算関係書類等承認の件
- ＜第2号議案＞ 2026年度事業計画及び予算決定の件
- ＜第3号議案＞ 定款一部変更の件
- ＜第4号議案＞ 役員報酬決定の件
- ＜選挙＞ 役員選挙の件



● 議案の概要

◆ 第1号議案「2025年度事業報告書・決算関係書類等承認の件」

2019年度決算 → 2025年度見込 (単位：万円)								
	2019 実績	2020 実績	2021 実績	2022 実績	2023 実績	2024実績	2025 予算	2025 実績
供給高	547,919	408,607	448,399	464,706	463,639	494,246	476,943	469,755
供給剰余金	126,758	73,130	86,628	95,479	95,533	100,763	99,443	96,533
事業総剰余	140,613	85,571	100,096	110,498	111,747	117,266	114,608	114,835
人件費	87,600	72,395	61,119	65,569	70,251	74,458	74,207	71,593
物件費	53,533	42,853	42,131	49,381	50,658	53,466	53,861	50,780
事業剰余	-520	-29,677	-3,154	-4,452	-9,162	-10,658	-13,460	-7,538
当期剰余	1,335	-18,555	3,561	14,431	-4,386	-7,398	-9,930	-2,474
剰余(損失)金	-11,448	-30,004	-26,442	-12,011	-16,397	-23,795	-33,725	-26,269
出資金欠損率	-24.2%	-64.0%	-53.2%	-21.6%	-27.7%	-38.8%	-51.6%	-41.0%

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
供給高(売上高)	54億8千万円	40億9千万円 (74.6%)	44億9千万円 (81.8%)	46億5千万円 (84.8%)	46億4千万円 (84.6%)	49億4千万円 (90.2%)	46億9千万円 (85.73%)

京都大学生協の現在地として、事業剰余金（本業での利益）は▲（マイナス）7,538万円となった。売上高は予算より▲7,188万円となったものの、減少分が低剰余分野だった事もあり、収入（事業総剰余金）は予算より+227万円とプラスに転じた。その上で、経営の下半身とも言えるべき、人件費を▲2,614万円、物件費を▲3,081万円削減できたことで、事業剰余は予算の▲1億3,460万円より、5,922万円改善し、まだ赤字ではあるが、▲7,538万円に抑える事ができた。

特に、ここ数年の致命的ともいえる大幅な最低賃金の引上げを受けてもなお、他大学生協との人事交流に伴う異動による双方の適正化や、人員配置・事業・サービスの整理を行う事で、人件費を最適な数値に削減する事が出来たことは、今回の経営改革の進展の大きなポイントになった。

◆ 第2号議案「2026年度事業計画及び予算決定の件」

供給高は2025年度より▲5,158万円の46億4596万円。事業総剰余は▲3,783万円の11億1,052万円、経費を引いた事業剰余は▲1億1,855万円と2025年度より悪化する予算となった。

この理由としては、昨年度から継続して、経営改革の具体化9項目を執行し、2027年度に剰余ベースでプラスマイナスゼロを目指して、2025年度から続く事業経費の見直し（下半身の強化）を継続しつつ、2026年度は売上・収入の回復（上半身の強化）を視野にいたした、大胆な大型投資を前提とする「慎重かつ現実的で保守的な予算」を設定した事が要因。

2026年で大きなポイントとしては、大型投資の減価償却費+1,247万円である。これは、北部食堂、カフェテリアの食器洗浄機（大学備品）を自力投資するための予算化が大きな要因である。他にも2026年度は大学備品設備の自力更新の年として、将来に想定される大幅な修繕費用を回避するための効率化投資として位置付けている。

経営改革の具体化9項目

☒ コストコントロールの徹底

☒ 統括店舗の見直し・役割再配置・店舗投資

☒ 資本増強の検討

☒ 最適営業時間への転換

☒ 供給高（売上）重視から事業剰余高重視への転換

☒ 新学期事業の再構築

☒ 新規事業分野（学びと成長事業・住まい事業）の精査・推進

☒ 組織委員会との協同

☒ 人材育成

	2025 実績	2026 予算
供給高	469,755	464,596
供給剰余金	96,533	93,255
事業総剰余	114,835	111,052
人件費	71,593	71,661
物件費	50,780	51,246
事業剰余	-7,538	-11,855
当期剰余	-2,474	-9,707
剰余（損失）金	-26,269	-43,433
出資金欠損率	-41.0%	-67.8%

◆ 第3号議案「定款一部変更の件」

180名以上270名以内の総代定数を100名以上270名以内と下限定数を変更（標準化）する提案をおこなった。現状、総代の募集期間中に自主的に立候補を行っていただけの人数が100名程度であり、総代会を開催できる下限人数に達していないため、下限の180名を超えるまで追加募集を続けてきた。集まらない場合、生協運営の意思決定が滞る可能性があるため、総代会の開催に関わる下限の人数を引き下げ、受け入れ上限は変えずに無理なく総代を募集したいという狙いで議決された。

◆ 第4号議案「役員報酬決定の件」

理事と監事の年間報酬の決定となる。個々の報酬額ではなく、全体の上限額を設定する。2026年度は昨年同額での提案になった。

● 採決結果

2026年度 通常総代会採決結果		賛成		保留		反対		棄権		合計
		会場	書面	会場	書面	会場	書面	会場	書面	
<第1号議案>	2025年度事業報告書・決算関係書類等承認の件	57	87	0	4	0	0	0	1	149
<第2号議案>	2026年度事業計画及び予算決定の件	50	86	2	1	4	4	1	1	149
<第3号議案>	定款一部変更の件	53	86	2	1	2	4	0	1	149
<第4号議案>	役員報酬決定の件	54	86	3	2	0	3	0	1	149
役員選挙の件		全員信任								

※出席人数150と上記採決の合計人数149の差は、採決に加われない総代の「議長」分です。

● 役員信任と互選

2026年度の役員として、立候補は定数内だったため、総代会で信任投票の末、全員当選となった。総代会後の第一回理事会において、理事長に米田穂先生（環境安全保健機構 教員）、副理事長に金丸敏幸先生（国際高等教育院 教員）、専務理事に姫田歩（生協職員）、常務理事に今村奈星（生協職員）が互選された。詳細は公告をご確認いただきたい。

これから1年間まだまだ厳しい状況が続きますが、新体制で京都大学生協を運営してまいります。
今後ともよろしくお願いいたします。



【総代から寄せられたご意見】

事前に、8名の総代から23項目、当日は3名の総代から5項目のご意見・ご質問をいただきました。発言内容、質問内容の全文および理事会からの回答は、以下のWebサイト内「総代から寄せられたご意見と回答」に掲載しておりますのでご確認ください。

https://www.s-coop.net/about_seikyo/meeting/ ▶▶▶



事前 発言

- 赤字の圧縮に向けた取り組みについて（施策ごとの財務改善効果）
- SNSの活用について
- 値上げによる逸走について
- 事業連合からの共同仕入れについて
- 大学から借り受けている建物の修繕について
- 定款一部変更の件について
- ガバナンスについて（JR発券手数料のポスター掲示と判断系統）
- JR発券手数料の額面の妥当性について
- アルコールパッチテストの実施団体について
- 食品ロス削減のための閉店前割引について
- 大学からの予算投入による価格引下げについて
- 生協自販機の電子マネー／バーコード決済エラーについて
- 効果の薄い委員会・イベント・発行物の見直しについて
- 第1号議案について（① 部門別損益の要因、② 現金・預金の減少）
- 第2号議案 広告費について
- 第4号議案について（役員報酬・退職慰労金の算定根拠）
- 2026年3月16日付 京都大学新聞報道に関して
- カンフォーラについて
- 経営再建後に目指す経営状況について
- 組合員の経営参画・組合員への情報発信について
- 食堂メニューの「減塩おかず小鉢」について
- 「新規委員会メンバーの募集」応募サイトについて
- JR発券業務に関する全数アンケートのご提案と、決済方法の誘導策について

当日 発言

- 第2号議案（2026年度予算）について
- 事業についての質問
- マイボトル制への反対
- DM（組合員向け情報発信）について
- 紙コップ費用縮減の見込みについて

2026年度 事前総代会議開催報告

1

日時： 5月18日 18:30~20:00
会場： カンフォーラ

2

内容 ● 2026年度 総代会議案書の説明
● グループに分かれての質疑応答
● 「焼き立てパン」試食交流

3

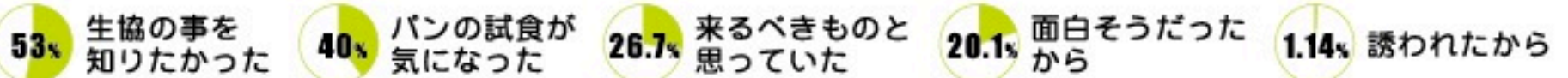
参加者 総代16名 生協6名
(院生2名、学部1回生2名、2回生4名、3回生3名、4回生2名、教職員・その他区3名)



4

学生・院生向け総代会議のアンケートより（15枚回収）

● 参加動機（複数回答）



● 議案紹介

よくわかった 5、ある程度わかった 8、無回答 2

● 議案に対する感想

【1号議案について】

経営状況や改革の成果について理解が深まり、2025年度実績が改善していることを評価する意見が多く見られた。一方で、学生・教職員の生協に対する理解が不足しており、生協の仕組みや理念を学ぶ機会の必要性や、説明を受けなければ議案書だけではわかりにくい部分があるため、よりわかりやすい説明や資料作成を求める意見があった。

【2号議案について】

経営改革に向けた具体的な取り組みや、再建に向けて努力する姿勢を評価する声が見られた。脱赤字目標は重要だが、経営再建を進める際には、組合員の利便性を損なわないよう配慮してほしいとの要望があった。

【3・4号議案について】

総代定数の見直しや定款変更について、円滑な運営のために必要であり妥当であるとの意見が多く見られた。意見・要望としては、理事構成や役員報酬についても見直しを検討してはどうかとの意見や、学生やアルバイト職員など、多様な立場の意見を運営に反映できる体制を検討してほしいとの提案があった。

5

パンの試食について

① 試食したパンの評価（食べたパンのみを5段階評価してもらった）

塩バターパン：61/70点 メロンクロワッサン：61/65点
たらこチーズブール：64/70点 ベーグルサンド：60/65点

② パンの食べる頻度

毎日：2、週4~6：2、週2~3：4、週に1回程度：4、ほとんど食べない：3

③ パンを食べるタイミング

朝食：11、昼食：1、おやつ：3、夕食：1

④ パンを選ぶ際に重視する事（複数回答）

価格：12、味：10、健康：5、手軽さ：4、ボリューム：1、食感：1、ブランド：1、その他：たべやすさ



6

自由記入欄

- 生協について少し詳しくなれてとてもよかった。
- パンがおいしかったです。このような焼き立てパンは京都ではかなり高く、なかなか手が出せなかったです。これらのパンを手ごろに変えて満足できるので、とても良いと思いました。
- 少人数だからこそグループ質疑で意見交換が活発にでき、よかったと思う。生協は宣伝が全体的に弱い気がする。
- 同じ班の総代の方が、生協の経営体制の事を利用者側が知らなさすぎるとおっしゃっていて、確かにその通りだと思いました。チャージ時のクレカ廃止の際に広告板などに記載がありましたが、「こういう費用が経営を圧迫しています」という発信をもっとした方がよいのではないかと思います。
- 個人的にパンの導入はかなり反響が良いのではないかと思います。今まで活用機会が少なかったカンフォーラが伸びるようになれば、生協の経営改善にも一役かうのではないかと思います。

キャンパス運営委員会

キャンパス運営委員会のお誘い

各キャンパス運営委員会の2026年度方針

中央キャンパス運営委員会

中央キャンパス運営委員会では2026年度は独自企画の開催を目指して活動を行っている。以前の企画や、他のキャンパス運営委員会における取組を参考にしながら、独自企画の実施を目指す。カンフォーラが大幅なリニューアルを検討している事を受けて、学生が真に求める店舗像を実現できるよう働きかけ、学生生活の利便性・満足度向上に寄与する店舗運営に貢献していきたい。

北部キャンパス運営委員会



▲セタ企画で設置した竹の様子



◀ハロウィン企画で提供した「トリック・オム・カレー」

組合員のニーズに向き合いながら、北部ならではの魅力を作り出す事を大事に取り組んでいきます。これまで北部食堂で独自に企画していた、セタ企画やハロウィン企画など、北部らしい企画を行う事で、店舗として差別化をはかって北部キャンパス運営委員会の活動の場を広げていきたい。

宇治キャンパス運営委員会

組合員の声や要望を、具体化するための議論をすすめます。その中では、目下の経営状況やシステム・物流などの課題についても情報共有しながら、双方で理解、納得が得られるような意見交換をきっちりと行い、組合員の声を大事にした運営がなされるような機会づくりを進めます。

ルネ運営委員会

ルネ運営委員会は、ブックセンター、PCセンター、カフェテリア、キャリア&トラベルと多様な店舗に関して活動する事ができる委員会である。

2025年度は、綴葉とのコラボ企画である、著名な作者を招いての読書会の開催や、カフェテリアでは、新ハラルメニューの提供も開始する事ができた。

今後も冬季スイーツメニューの考案や、駐輪場付近の街灯不足問題などにも取り組んでいきたい。

吉田南キャンパス運営委員会

吉田南キャンパスは、1～2回生の利用頻度が高く、他の店舗に比べて大学生協との最初の接点になりやすい店舗である事を意識して活動を進めています。特に生協に意見を表明できる、「わたしもひとこと」を強化する事で、店舗と意見をやり取りする事で、身近な店舗を表現していきたい。また、まんじゅう企画などを実施し、ショップの商品を用いた店舗企画にも力を入れていきたい。

南部キャンパス運営委員会

南部会館は近い将来に建て替えが予定されている。昨年は建て替えに向けたワークショップを開催し、学生組合員の意見を把握・反映して積極的な意見交換が行えたと思う。未来の南部会館に期待を持ってもらうためにも、秋の食材をテーマにした企画や、国試応援企画など、今の南部会館をもっと盛り上げていきたい。



▲国家試験応援フェアのポスター

桂キャンパス運営委員会

2025年度は、利用回復を前提とした運営が成立しない現実を直視し、構造是正に踏み込んだ転換点の年であった。赤字要因への直接対応を実行した一方で、大学との役割分担再整理の必要性が課題となっています。2026年度もKATSURA☆MATSURIを開催し、組合員の拡大と満足度の向上に努めるとともに、営業日・営業時間の見直しを行う事で、徹底した経営の効率化、見直しにより収益の改善に努めます。



以上、もしちょっと覗いてみたいという方は、
次回の運営委員会の日程時間帯も含めて案内をお送りいたしますので、

 ku-info@univ.coop まで

「〇〇キャンパス運営委員会見学希望」とお知らせください。

皆様のご参加
お待ちしております。
よろしくお願いいたします。

7/1(水)~17(金)

レッツノート・ タフブック展示会

開催!

PCセンタールネにて実施! お待ちしております!!

- 最新『Copilot+PC』レッツノートSC7/FC7シリーズのブラックモデルを展示予定
- カタログショッピング掲載のタフブックも展示予定

7/17
金

レッツノート



愛情点検会!

レッツノートの
お困りごとは
おまかせください!

メモリ32GB/SSD1TB搭載 プレミアムモデル



CF-FC7BF1WU
注文番号:207239

税込組価
¥399,800

CPU
Core Ultra7 356H

メモリ: 32GB
SSD: 1TB

LTE対応
(nano)SIMカードスロット搭載

4年メーカー保証
3年特別安心保証

Copilot+PC



CF-SC7BF1WU
注文番号:207253

Copilot+PC

14.0型 WUXGA(1920×1200) 画面比16:10	ディスプレイ	12.4型 FHD+(1920×1280) 画面比3:2
約1.074kg	重量	約0.954kg
約14.8時間(動画再生時) 約25.1時間(アイドル時)	駆動時間	約17.7時間(動画再生時) 約32.4時間(アイドル時)

メモリ64GB/SSD2TB搭載 在庫限定の最高級モデル



税込組価
¥499,800

CF-SC6BUSAU
注文番号:024713

コンパクト
12.4インチ

CPU
Core Ultra7 255H

メモリ: 64GB
SSD: 2TB

5G&LTE対応
eSIM対応

(nano)SIMカードスロット搭載
eSIM対応可能

4年メーカー保証
3年特別安心保証

京都大学生協

教職員委員会へ 参加してみませんか？

お気軽に
ご参加ください

京大生協教職員委員会では、委員会メンバーを募集しております。概ね月に1回程度、お昼休み（対面参加の方には昼食をご用意します！）に行っております。生協へのご意見をお寄せいただいたり、生協で何かをしてみたいという方、何かコミュニティに入りたいという方、ぜひ教職員委員会へのご参加お待ちしております！

※毎回の参加でなくてもかまいません。
参加できる時に参加をお願いします。

※他キャンパスなどお越しになれない場合は、
ZOOMでのご参加も可能です。

※2年に一度、全国教職員委員セミナーを開催し、
全国の教職員委員会の方々との交流や、
活動事例の紹介等を行っています。

これまでの活動例（一部抜粋）

- ルネでのブックイベント
- 京大若手研究者紹介
- 京大生協音楽会
- 京大図書館巡り
- 鹿害学習会
- 酒蔵見学会
- 福島スタディツアー
- 賀川豊彦スタディツアー
- PeaseNow！広島・沖縄・長崎
- 教職員情報の編纂 など



全国教職員委員会とは？

全国教職員委員会は、生協を通じて行われる教職員活動の全国的なとりまとめを行っています。

特に「学びと成長、読書＋α」「食と安全」「平和と民主主義」「協同組合」「環境と防災」の5つの専門プロジェクトを中心として、教職員の専門性を活かしながら、教職員の生協活動を進めています。

これらの取り組みの成果は、2年に一度開催される全国教職員セミナーにおいて、活動内容の交流と教訓化を進めています。

近年大学の中での生協が果たす役割も大きくなっているため、教職員委員会は、

各会員生協における教職員組合員の生協へのニーズの把握や大学の運営と生協事業を結ぶ役割も担っています。



一度、見学してみたいという方はぜひ
こちらまでご連絡ください！▶▶▶

京都大学生協同組合 理事会室 堀内 紀宏
horiuchi.toshihiro@univ.coop